

新しい学校生活ガイドライン（HP用）Ver.3

富谷市立成田中学校

※今回更新した部分には黄色で文章に色をつけてあります。

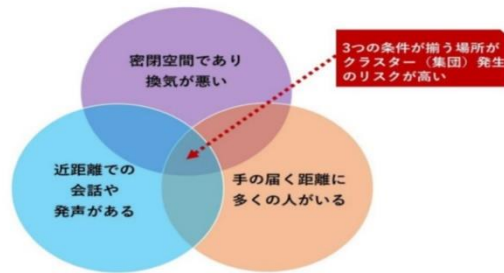
I 本ガイドラインの目標

学校再開をするに当たり基本的な方針として、以下の3点について重点的に取り組みます。

①3密（密集・密閉・密接）を徹底的に回避します

②他学級や他学年との接触の機会を必要最低限にします（学級単位の教育活動が基本）

③健康観察や手洗いを徹底して人に感染させないように（感染しないよう）にします



II 学校生活の新しい決まり

学校生活の新しい決まりについて朝起きてから下校まで順番に書いてあります。よく読んでしっかりと理解し、安全に学校生活が送れるようにしましょう。

1 登校前の健康観察

- 毎朝登校前に検温を行い自分で「感染防止 体調確認シート」へ記入します。
※朝の時点で具合が悪かったり熱があったら登校は見合わせてください。

※保護者の方へ

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、お子様の体調管理には、保護者として積極的に関わっていただくようお願いいたします。
- 毎朝登校前に「感染防止 体調確認シート」に体温と健康状況を記入するようお願いください。
- 「感染防止 体調確認シート」は生徒に持参させ、登校時に提出をお願いください。

2 登校時の注意点

- 登校時はマスクを着用します。ただし、気温や湿度、暑さ指数（WBGT）が高く熱中症のリスクが高い時には、マスクを外すことを可とします。マスクを登校時外した場合でも、校地に入る時は、マスクを着用します。
- 通学カバンに予備のマスクまたは、マスクに代用可能なハンカチを準備しておくとう方が一応忘れたときに対応できます。
- ビニール袋があるとマスクやハンカチの衛生状態を確保するのに便利です。
- 登校時、不要な接触はしないようにします。

※保護者の方へ

- マスクは予備も含めて持参，着用させてください。

3 学年フロアでの健康観察・消毒

- 消毒は昇降口で済ませてから学年フロアに移動しましょう。
- 学年フロアに着いたら「確認シート」を、階段を登ったところにあるクラスごとの提出BOXに入れましょう。
※未検温や「確認シート」を忘れた生徒については、その場で学年の先生に申告して体温を測定します。
- 確認が終わったら入り口にある消毒液で手をしっかりと消毒します。

※保護者の方へ

- 日々の記録の体温より高い場合や、体調不良がみられる生徒については家庭で休養（早退）するようお願いすることがあります。
- 保健室に体調不良や発熱等で保護者の来校待ちの生徒がいる場合は、外傷（擦り傷や打撲等）の手当は職員室またはPTA室で行います。
- 心理的なストレス（感染リスク、抑制的な生活、家庭でのストレス等）を抱えているお子様への対応については、学級担任や養護教諭等を中心とした健康観察等から、生徒の状況を的確に把握し、健康相談等の実施やスクールカウンセラー等による支援を行うなどして、心の健康問題に適切に対応します。

4 教室に入る前に

- 各学年のフロアに上がったらず洗い，うがいをしてから教室に入ります。また，学校では原則マスクの着用をしてもらいます。次に，正しい手洗いやマスクの着用方法を掲載するので参考にしてください。

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗います。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う

2 ゴムひもを
耳にかける

3 隙間がないよう
鼻まで覆う

5 教室での過ごし方

<換気について>

- ・廊下側の全ての扉とベランダ側の窓を一つ以上開けた状態で換気します。
- ・エアコン使用時は廊下側の扉とベランダ側の窓を1つ以上開けた状態で換気します。
- ・寒い時や暑い時は衣服による温度調節を心がけます。
- ・教室の換気スイッチは「入」にしておきます。

<ソーシャルディスタンスについて>

- ・生徒同士の距離の確保をします。(不用意に接触しないようにします)

<手洗いやうがい>

- ・休み時間に手洗いやうがいをして感染を防ぎます。

※保護者の方へ

成田中では学校の衛生環境整備のため以下の取り組みを行います

①各クラスへの手指消毒剤の配布

- 基本的には流水とハンドソープで手洗いをを行うことを指導します。
- ハンドソープや手指消毒剤に過敏に反応したり、手荒れを悪化させる生徒には流水でしっかり洗うよう指導します。

②校内の消毒について

○時間（1日1回以上）

生徒がよく触れる部分（ドアの取手・手すり・スイッチ）の消毒を行います。

③ゴミの処理について

- ・ゴミ箱はフタを閉めた状態で教室の外に設置します。

6 授業について

- ・ **マスクを必ず着用**します。
※運動時はマスク着用はなしとします。
- ・ 授業時は、身体接触や近距離（ペア・小集団）でのグループ活動を必要最小限にします。

<各教科の具体的な対応策>

<国語>・音読時に感染を防ぐため微音読か黙読を推奨します。

<理科>・実験や観察の前後に手洗いや消毒の徹底をします。

<技術>・木材加工や電子工作を行う際には、近距離での作業を防ぐために机の数を増やして十分な間隔が取れるようにします。

- ・PC室での学習の際には、使用する前後の手洗いや消毒を徹底します。

<家庭>・裁縫の授業では、可能な限り家庭科室でのグループ学習とせずに、各教室で個人の裁縫セットで実習します。

- ・調理の授業は状況を見ながら時期を検討し、活動時は、マスクやアルコール消毒、手袋の着用を徹底させます。グループでの作業はせずに個人作業とします。
- ・家庭科室での学習の際には、使用する前後の手洗いや消毒を徹底します。

<音楽>・歌唱活動時は、活動前に換気を徹底し、歌唱中に生徒同士の間隔を可能な限り開け、活動教室を開放します。

- ・音楽室での学習の際には、使用する前後の手洗いや消毒を徹底します。

<美術>・道具類の貸し出しについては、各自個人で持っているものは持ってくるように指導します。

- ・美術室での学習の際には、使用する前後の手洗いや消毒を徹底します。

<保健体育> ・整列の間隔を1~2メートル離します。

- ・生徒が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い運動、用具を共有する運動は、配慮しながら取り組ませます。
- ・可能な限り校庭で行います。（体育館で行う場合は換気を徹底します）
- ・授業前後には、手洗いや消毒を徹底します。

7 休み時間の過ごし方

- ・休み時間はトイレや教科準備など必要最小限の行動を心がけ、接触を避け教室内で静かに過ごします。
- ・昼休み時は、校庭での運動は可とします。ただし、ボールなどの共有物を使用する際は使用後の手洗いや消毒を徹底します。また、体育館の使用は原則できません。
- ・図書室の利用の際は、入退室時に必ず手指の消毒を行います。

8 給食時の注意点

(1) 給食の配膳、片付け

- ・給食の配膳前に給食台を消毒します。
- ・給食当番（給食をセットする係も含む）は配膳前の手洗いを徹底し、必ずマスクを着用します。
- ・担任は、給食当番の健康チェックを実施します。
- ・給食当番以外の生徒も手洗いをし、清潔を保ったまま配膳を待ちます。
- ・配膳、片付けで並ぶときは、班ごとに行い十分な間隔（できれば廊下で2m）を開けます。
- ・並んでいる生徒は会話しないようにします。当番も必要最低限の会話以外はしないようにします。
- ・可能な限りおかわりがないように盛り切ります。
- ・残した物は、片付けの時に自分でもどします。

(2) 食事中

- ・会話はしないようにします。
- ・おかわりはマスクを着用し、消毒を行ってから一人ずつ行い、終わったら食缶などのフタを必ず閉めます。

(3) 給食時の机の配置等

- ・生徒は全員黒板の方向を向いて食べます。
- ・教室内の換気を適宜行います。

9 清掃の注意点

(1) 用具について

- ①共有しなければならない用具は使用後に消毒しましょう。
- ②用具の使用後は必ず手を洗いましょう。

(2) 清掃の具体的な方法

- ①不要な接触は避けます。
- ②全ての窓を開けて清掃します。
- ③終了後は必ず石けんで手を洗い消毒を徹底します。
- ④トイレ清掃について・・・手袋を着用した上で行います。
- ⑤流し清掃について・・・手袋を着用した上で行います。

10 下校時の留意事項

- ・下校時はマスクを着用します。ただし、気温や湿度、暑さ指数(WBGT)が高く熱中症のリスクが高い時には、マスクを外すことを可とします。
- ・下校時、不要な接触はしない、分散して歩く等、適度な距離をとるようにします。
- ・生徒用昇降口にとどまらず、すみやかに下校をします。

11 部活動について

◎状況を見ながら段階的に実施していきます。

<部活動時の注意点>

- ・活動開始前に手洗いやうがいを徹底します。
- ・体育館での活動は換気を徹底し、必要最低限の人数(プレーしている生徒以外は外で基礎トレーニングなど)で活動します。
- ・文化部の活動場所(音楽室・美術室など)において密にならないよう普通教室も使用しながら活動を行います。
- ・休日の活動時は、検温をしてチェックシートに記入して顧問に必ず提出します。忘れた場合は顧問が検温を行い、発熱の場合は部活動に参加することはできません。